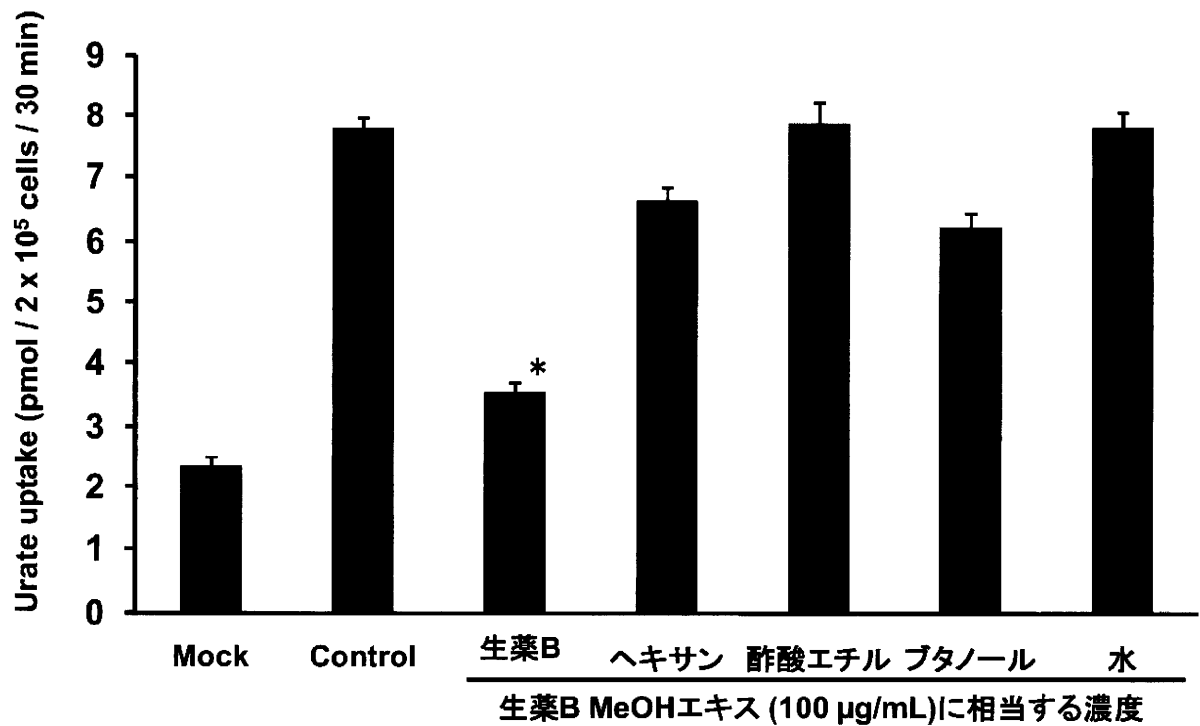


生薬B MeOHエキスおよびその含有既知化合物のURAT1阻害活性

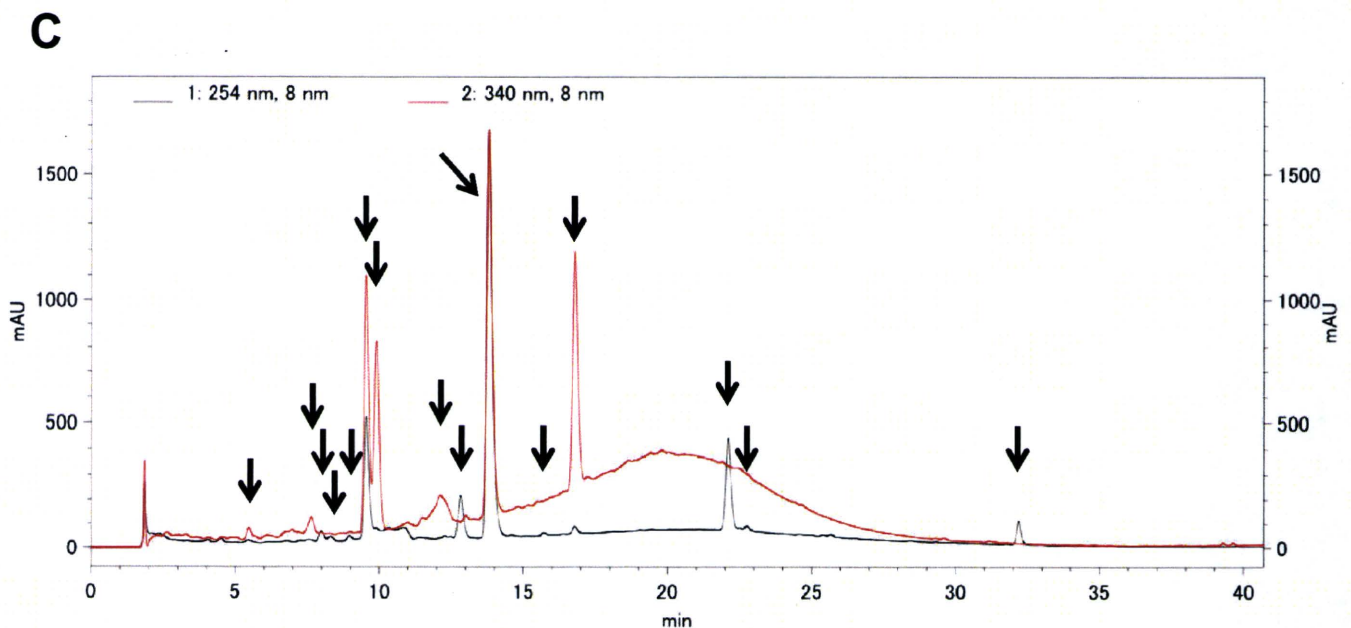
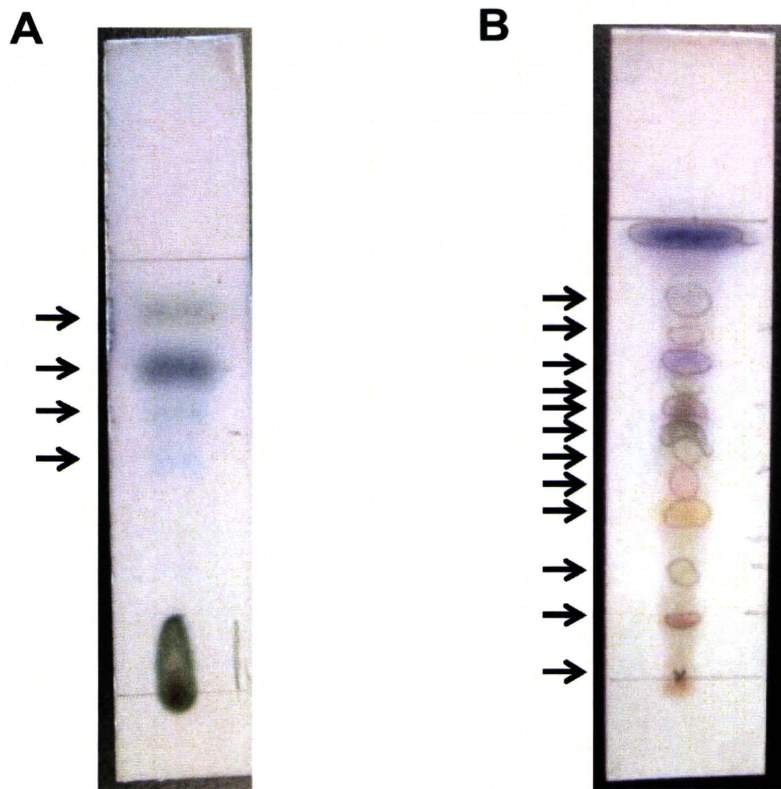
Data was expressed as mean \pm S.E. ($n = 3$). * $p < 0.05$ vs control evaluated by Bonferroni/Dunn's multiple t -test.



生薬B MeOHエキスおよびその分画物のURAT1阻害活性

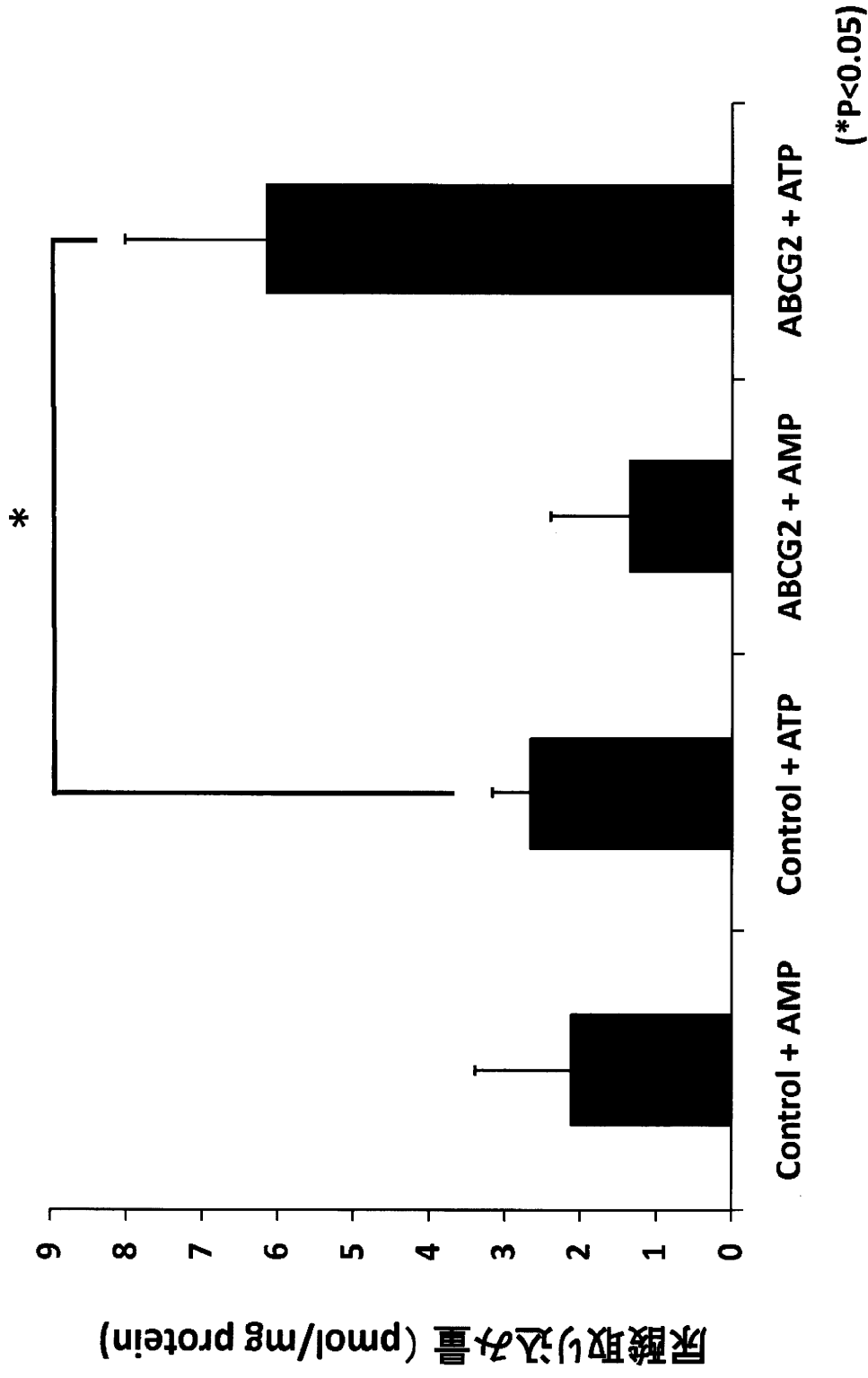
“生薬B”は分画する前の生薬B MeOHエキスを示す。

Data was expressed as mean ± S.E. ($n = 3$). * $p < 0.05$ vs control evaluated by Bonferroni/Dunn's multiple t -test.



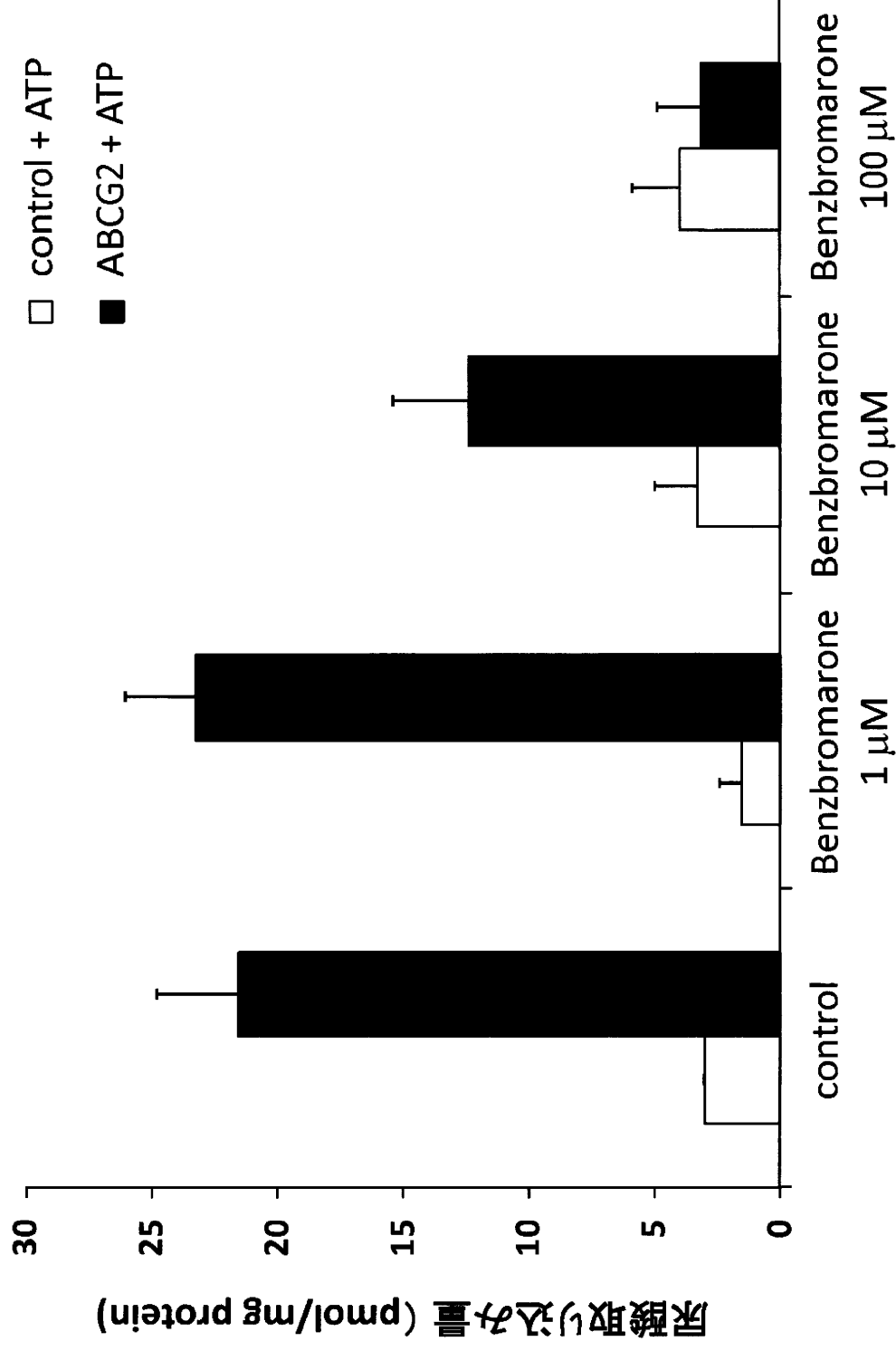
生薬B MeOHエキスのヘキサン画分(A、B)
およびブタノール画分(C)のクロマトグラム

(A, B) 生薬B MeOHエキスのヘキサン画分のシリカゲル薄層クロマトグラフィー分析のクロマトグラム。薄層板; Merck シリカゲル60F₂₅₄、0.2 mm、移動層; ヘキサン (A)、ヘキサン/アセトン 8:2 (B)、発色: アニスアルデヒド硫酸。(C) 生薬B MeOHエキスのブタノール画分の高速度液体クロマトグラフィー分析のクロマトグラム。カラム; Cosmosil C18-ARS、4.6 x 150 mm、移動層; 水/MeOH 70:30 → 0:100 (0 → 60 min、直線勾配)、1.0 mL/min、50°C。検出; UV 254 nm (黒線) および 340 nm (赤線)。矢印は検出された何らかの化合物の存在を示す。

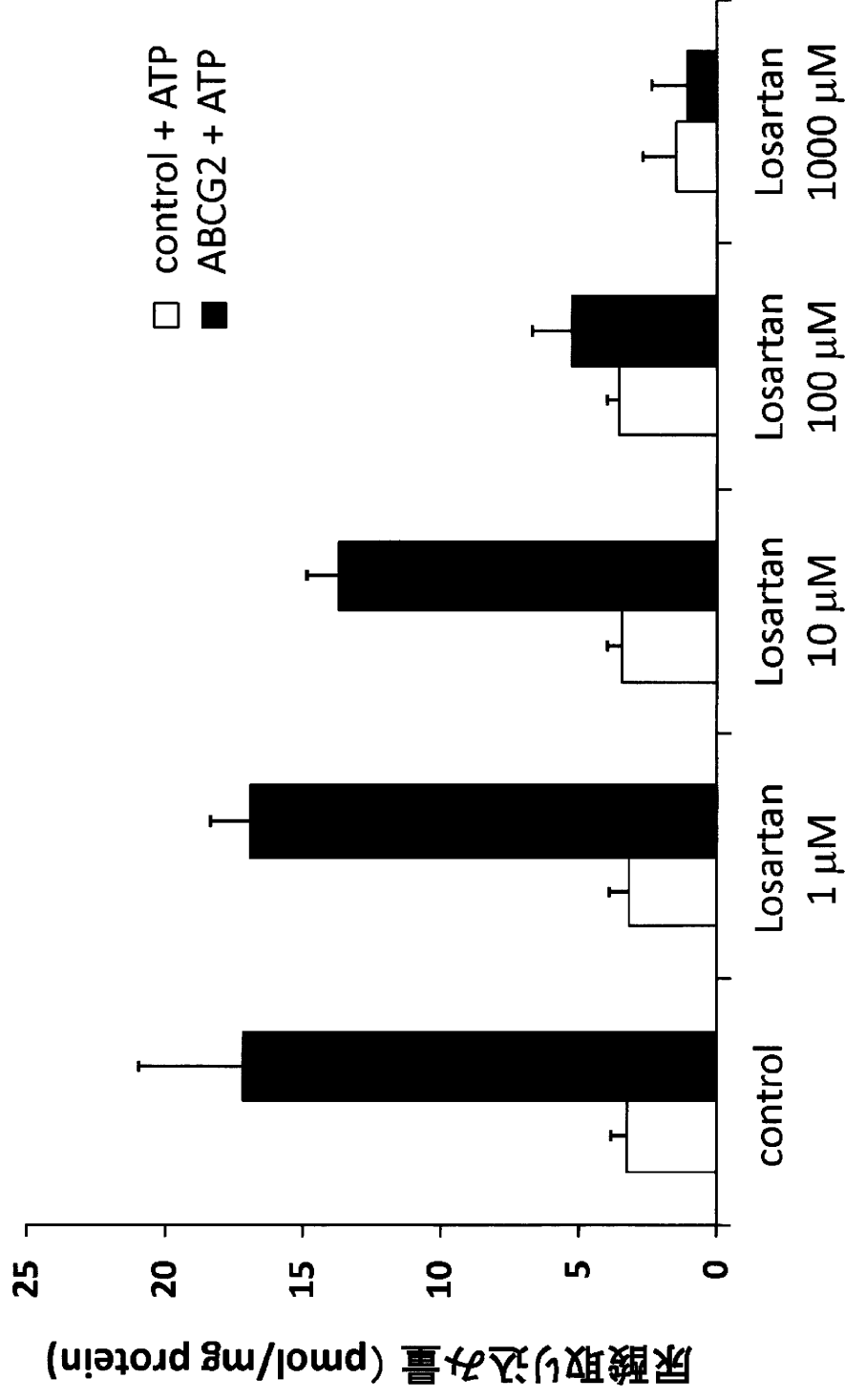


ABCG2発現細胞膜ベシクルの尿酸輸送活性

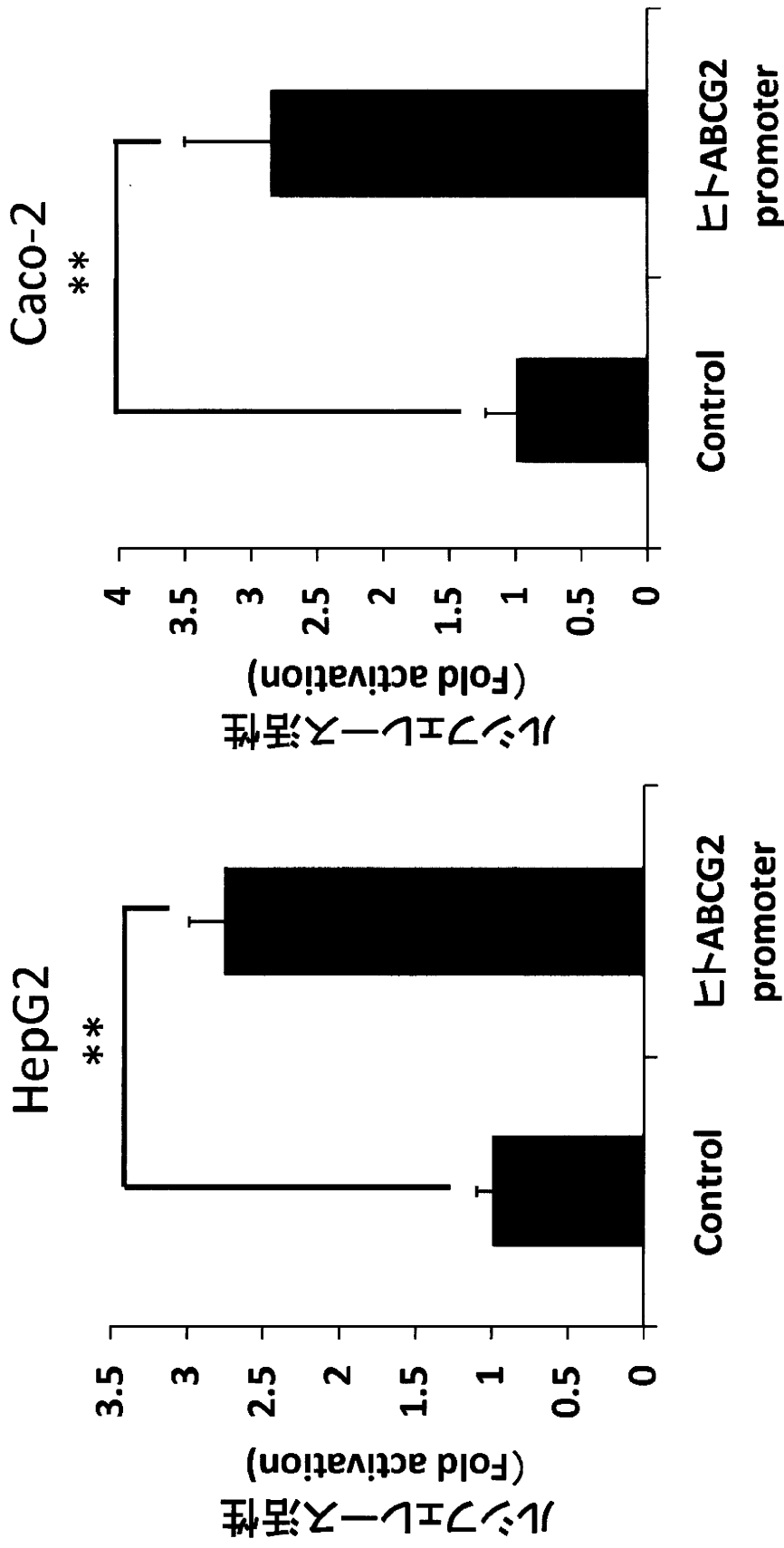
添付資料 3-2



BenzbromaroneによるABCG2尿酸輸送活性の阻害

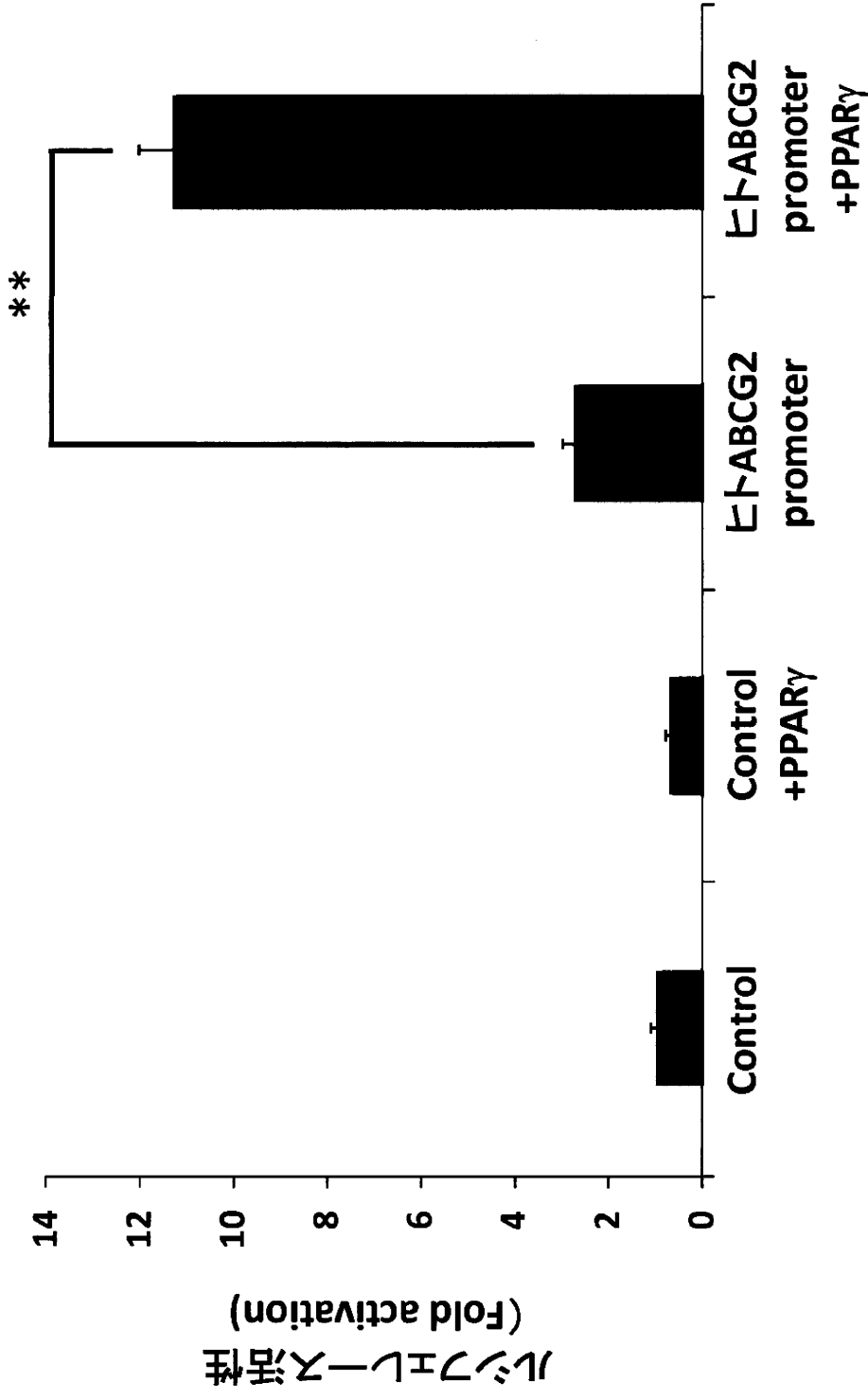


LosartanによるABCG2尿酸輸送活性の阻害



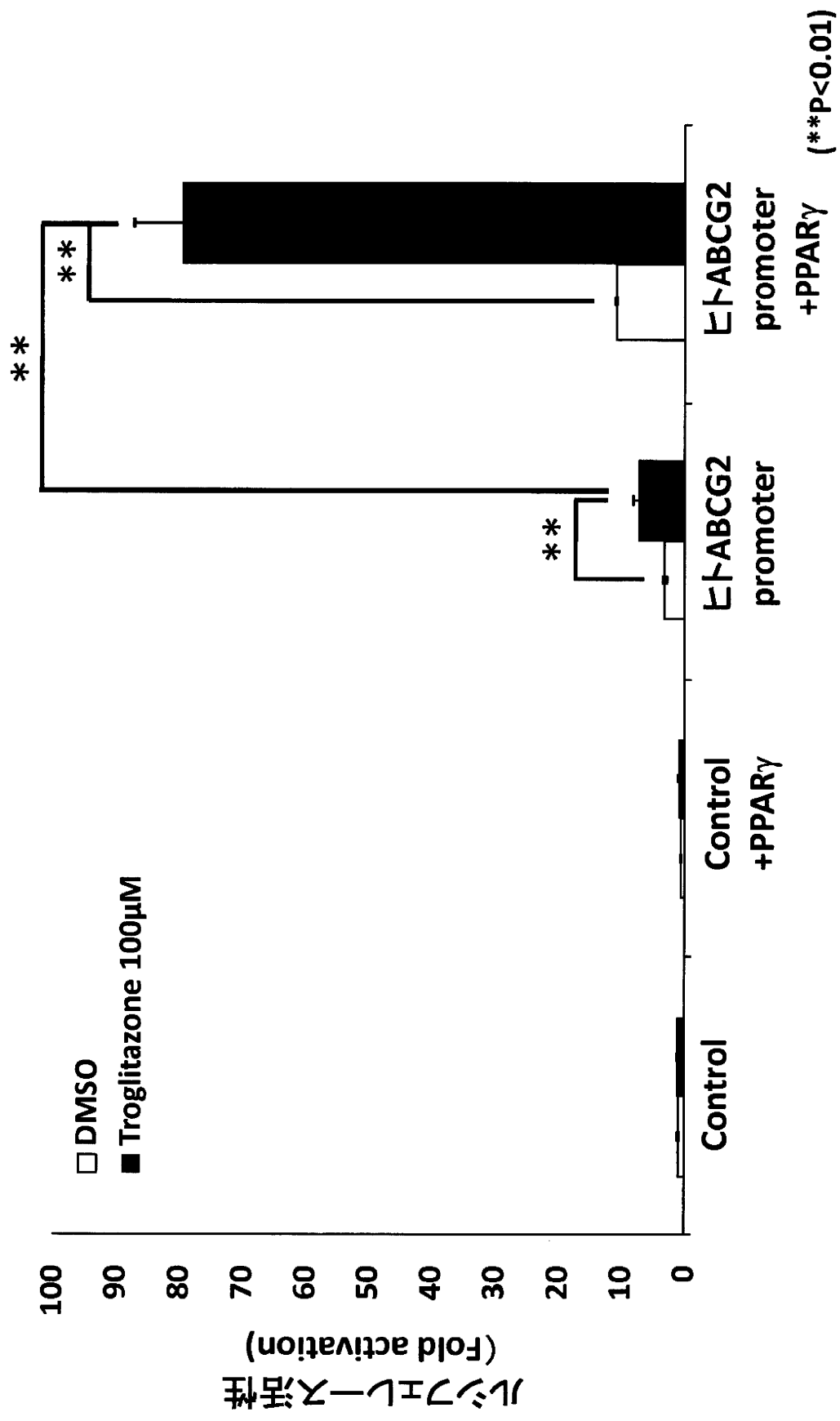
(**P<0.01)

ヒトABCG2プロモーターの転写活性

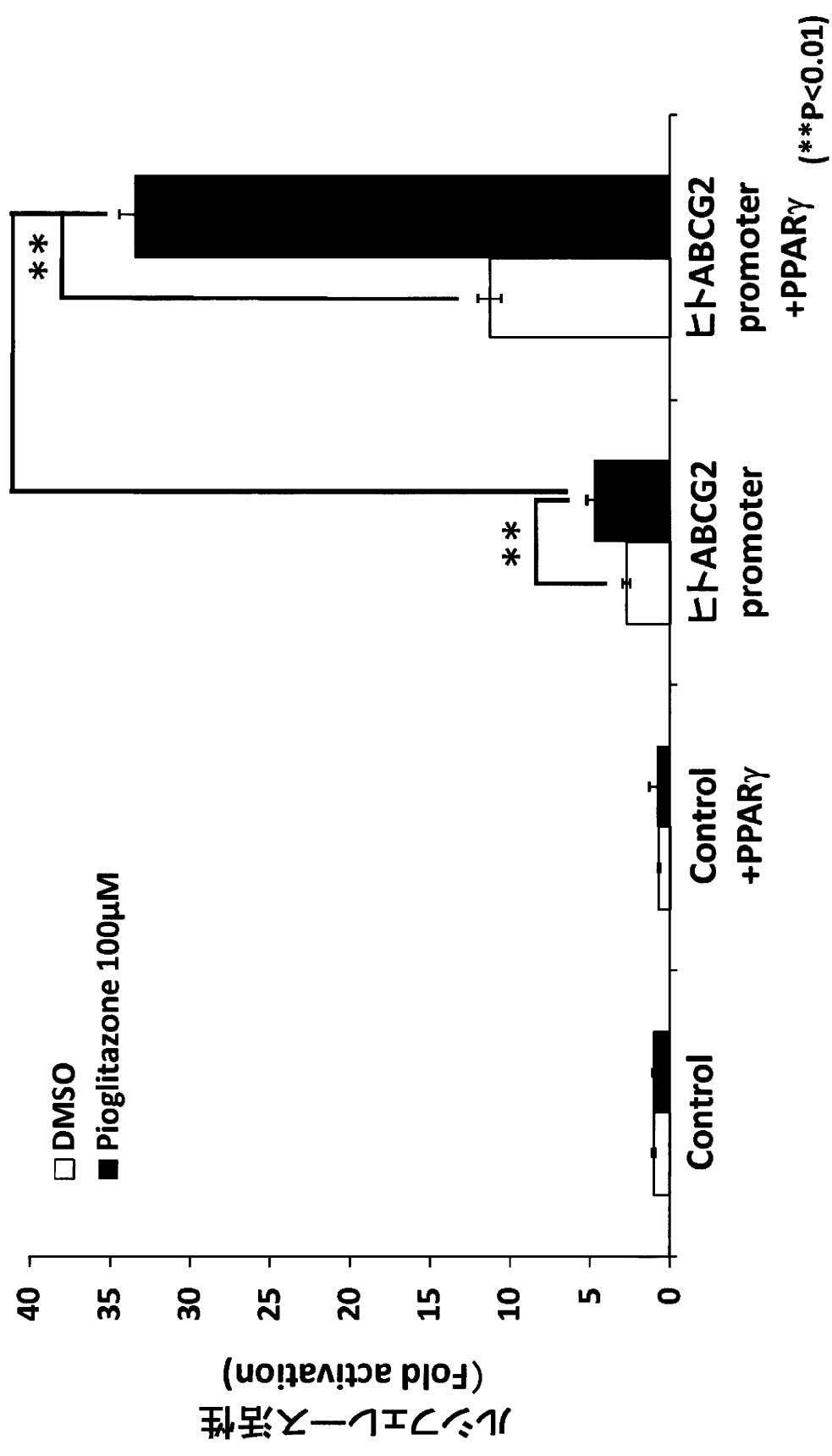


(**P<0.01)

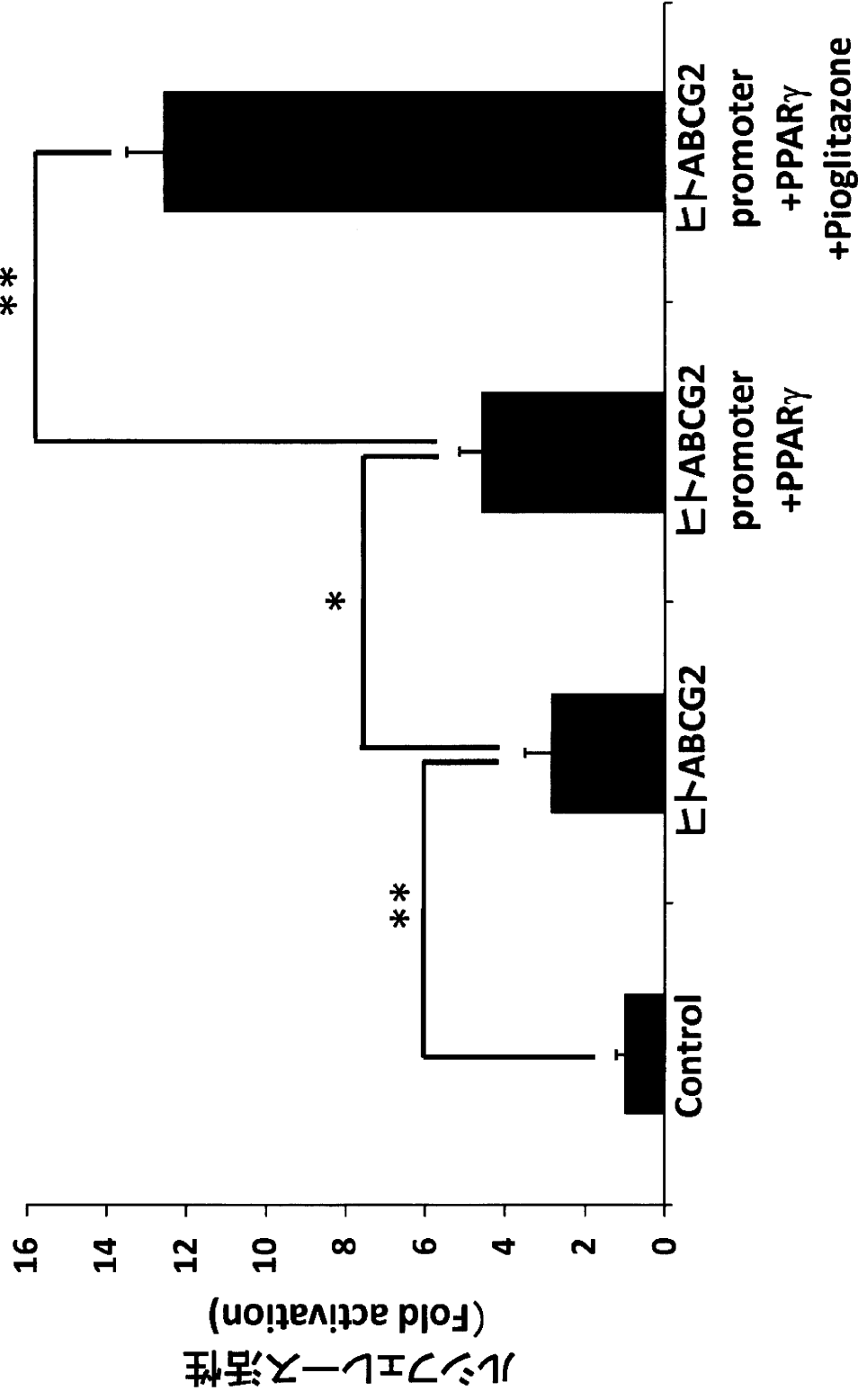
PPAR γ によるABC2の転写活性促進



TroglitazoneによるABCG2の転写活性亢進 (HepG2細胞)

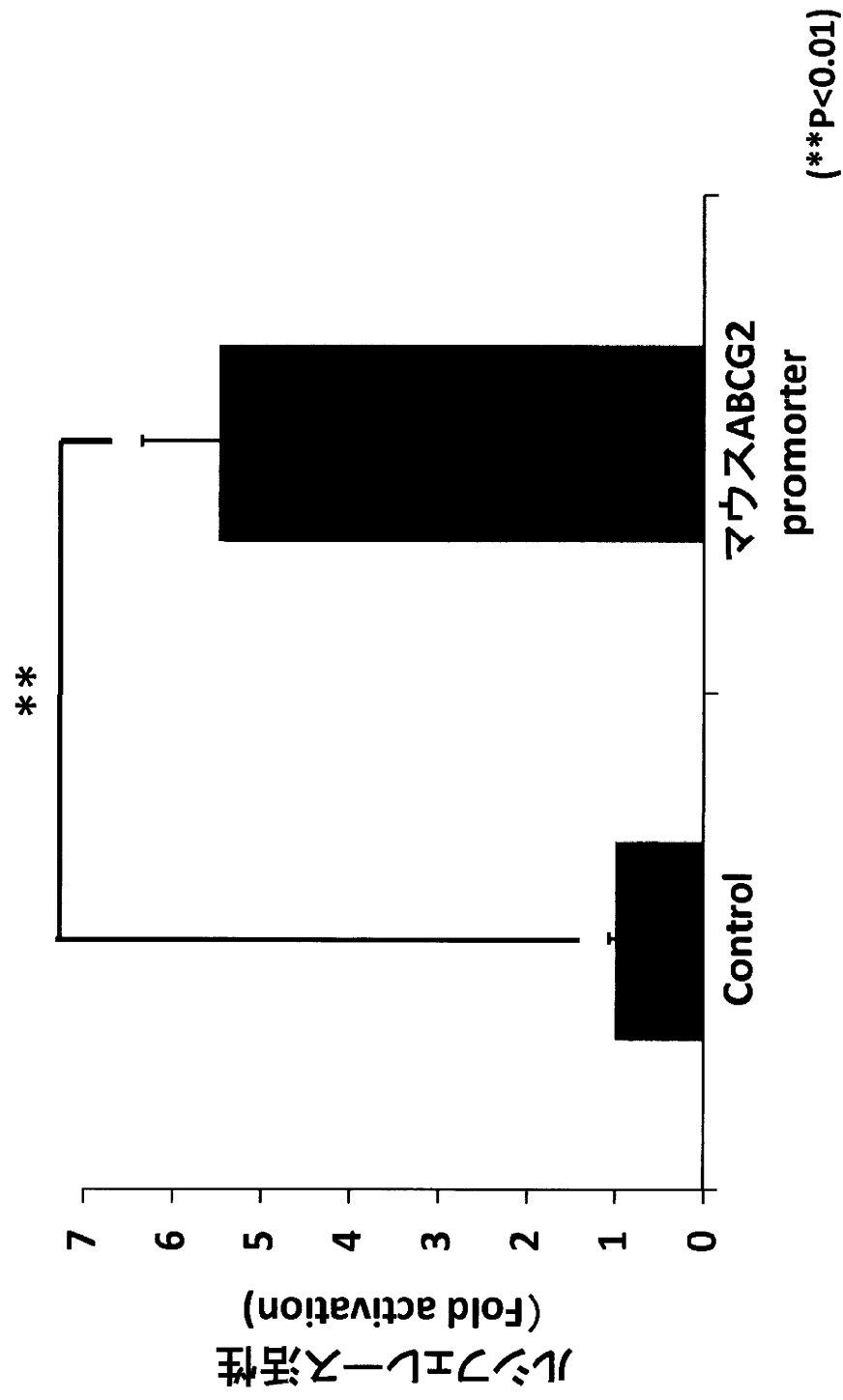


PioglitazoneによるABC G2の転写活性亢進 (HepG2細胞)

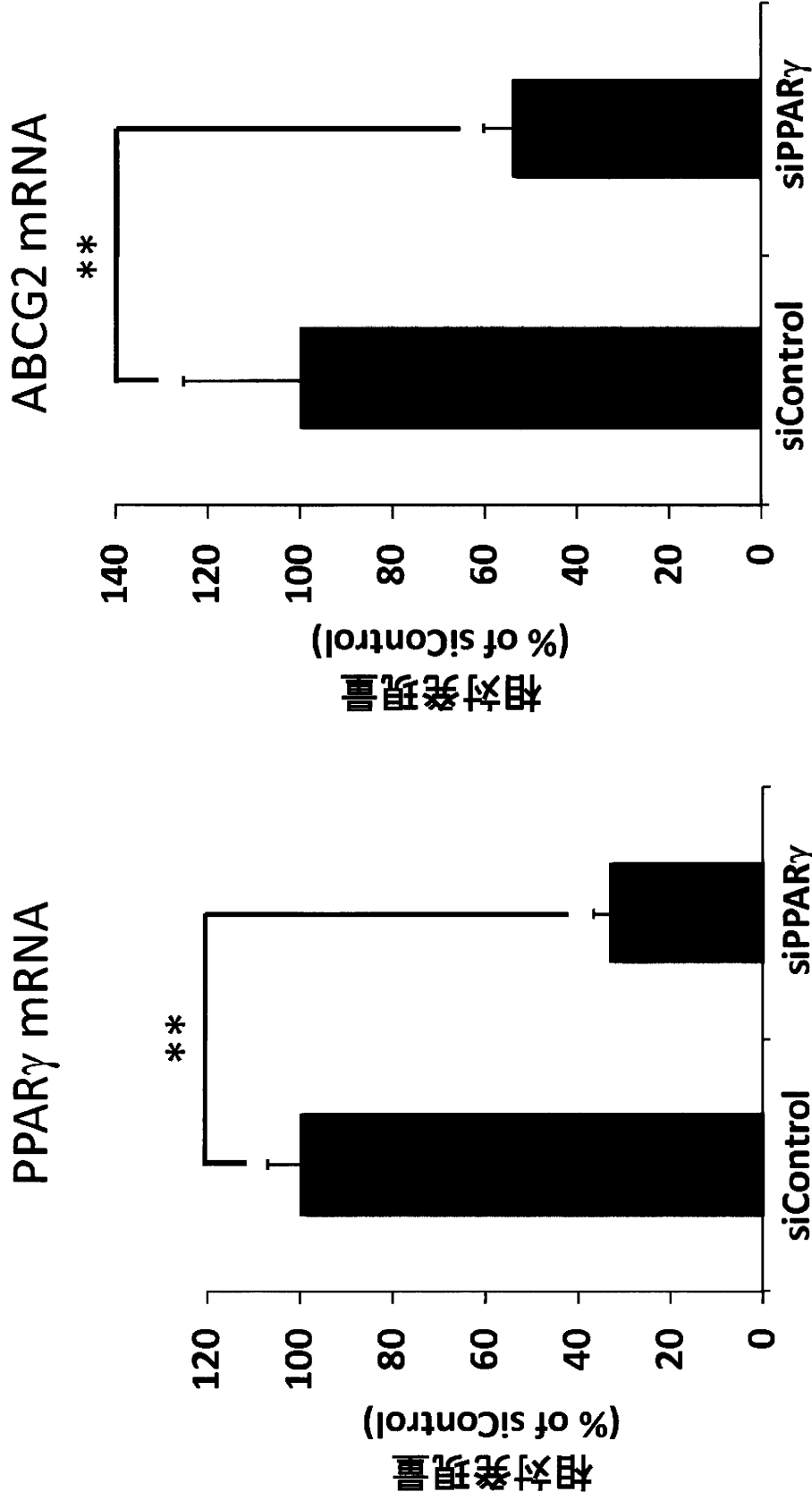


(*P<0.05, **P<0.01)

PioglitazoneによるABCG2の転写活性促進 (Caco-2細胞)

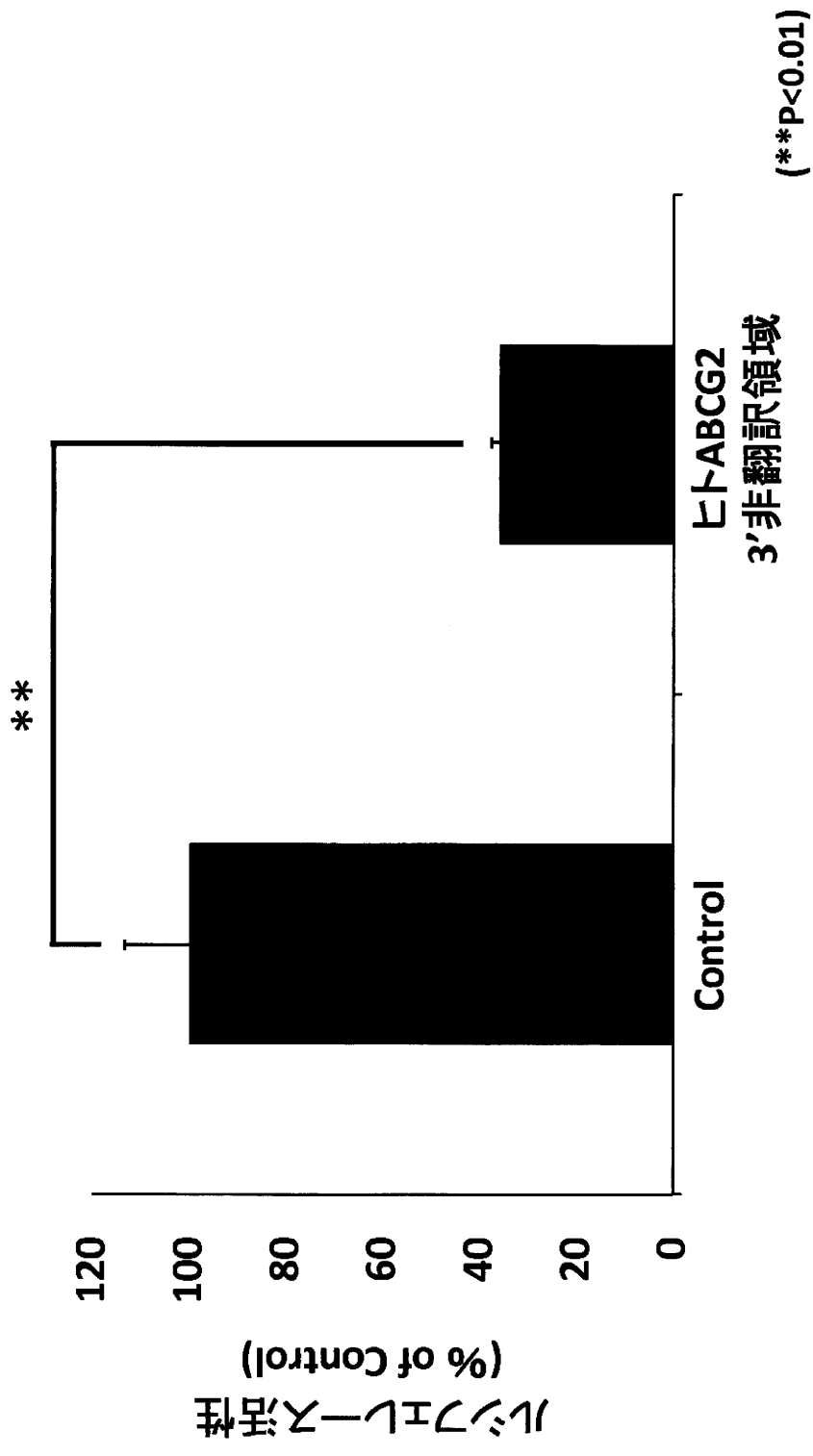


マウスABCG2プロモーターの転写活性



(**P<0.01)

siPPAR γ 導入時のPPAR γ およびABCG2の発現量



ABCG2 3'非翻訳領域を介したRNA分解の亢進

